

お米のはなし

お米や稲に関するちょっとした情報・豆知識を専門家が綴る「お米のはなし」の第16弾をお届けします。

(シリーズ担当：R. I.)

16. イネの近縁野生種（その1. *Oryza* 属全体について）

国立遺伝学研究所で長く野生イネの研究に従事された森島啓子（ひろこ）博士は、イネ属の種の分類に関する研究全体の流れを概説しています（1999¹）。その論文に、Dr. Duncan Vaughan（1989², 1994³）がイネ属の種を分類・整理し、見解をまとめた表が掲載されていました。この表が *Oryza* 属の種全体を眺めるのに好都合と考え、改写して表 16-1 に示しました。

表 16-1 イネ属の種

Section	Complex 種	ゲノム	地理的分布	生活環	繁殖様式	日照条件
<i>Oryza</i>						
<i>Oryza sativa</i> complex						
	<i>Oryza sativa</i> L.	AA	世界中.	1, 2 年生	穂	陽生
	<i>O. rufipogon</i> sensu lato	AA	アジア、オセアニア	多年生	穂+匍匐枝	陽生
	<i>O. glaberrima</i> Steud.	AA	西アフリカ	1 年生	穂	陽生
	<i>O. barthii</i> A. Chev.	AA	アフリカ	1 年生	穂	陽生
	<i>O. longistaminata</i> Chev. et Roehr.	AA	アフリカ	多年生	根茎	陽生
	<i>O. meridionalis</i> Ng	AA	オーストラリア	多年生	穂	陽生
	<i>O. glumaepatula</i> Steud.	AA	中南米	多年生	穂	陽生
<i>O. officinalis</i> complex						
	<i>O. officinalis</i> Wall ex Watt	CC	アジア	多年生	根茎	やや陰生 ~陽生
	<i>O. minuta</i> J.S. Presl. ex C.B. Presl.	BBCC	フィリピン	多年生	匍匐枝	やや陰生 ~陽生

¹森島啓子 (1999) イネの進化研究を考える 育種学研究 1:233-241.

²Vaughan, Duncan (1989) A. The genus *Oryza* L. Current status of taxonomy IRRI Research Series No. 138 pp21.

³Vaughan, Duncan (1994) The wild relatives of rice - A genetic resources handbook. IRRI, pp137.

<i>O. rhizomatis</i> Vaughan	CC	スリランカ	多年生	根茎	陽生
<i>O. eichingeri</i> Peter	CC	アフリカ、スリ ランカ	多年生	穂	やや陰生 ～陰生
<i>O. punctata</i> Kotschy ex Steud.	BB BBCC	アフリカ	1, 2 年生 多年生	穂 穂	やや陰生 陽生
<i>O. latifolia</i> Desv.	CCDD	中南米	多年生	穂	やや陰生
<i>O. alta</i> Swallen	CCDD	中南米	多年生	穂	陽生
<i>O. grandiglumis</i> (Doell) Prod.	CCDD	南米	多年生	穂	陽生
<i>O. australiensis</i> Domin Ridleyanae	EE	オーストラリア	多年生	穂	陽生
<i>O. brachyantha</i> Chev. et Roehr.	FF	アフリカ	2 年生	穂	陽生
<i>O. schlechteri</i> Pilger	不明	ニューギニア	多年生	匍匐枝	やや陽生
<i>O. ridleyi</i> complex					
<i>O. ridleyi</i> Hook.	HHJJ	アジア、ニュー ギニア	多年生	穂+匍匐 枝	陰生
<i>O. longiglumis</i> Jansen Glanulata	HHJJ	ニューギニア	多年生	穂	陰生
<i>O. granulata</i> complex					
<i>O. granulata</i> Nees et Arn. ex Watt	GG	アジア	多年生	穂	陰生
<i>O. meyeriana</i> (Zoll. et Mor. ex Steud.) Baill.	GG	アジア	多年生	穂	陰生

(出典) 森島啓子 (1999) イネの進化研究を考える。育種学研究1:233-241 および
Duncan a. Vaughan (1994) The Wild Relatives of Rice A genetic resources handbook,
IRRI から改写。

<https://shigen.nig.ac.jp/rice/oryzabase/education/riceInTheworld>

イネ属は、①2種の栽培イネ *O. sativa* および *O. glaberrima* と AA ゲノムをもつ *O. sativa* complex、②BB、CC、BBCC、CCDD、EE ゲノムをもつ *O. officinalis* complex、③*O. ridleyi* complex、④*O. granulata* complex の4群、それに遠縁の *O. brachyantha* および *O. schlechieri* から成っています。

なお、野生イネに関する良い参考書がありますので、以下に紹介します。
森島啓子編著 (2003) 「野生イネの自然史—実りの進化生物学」 pp228 北海道大学出版会
森島啓子 (2001) ポピュラーサイエンス 237 野生イネへの旅 pp202 裳華房

前者は、野生イネ研究について詳細な記述があり、一方後者は、比較的平易な内容になっています。まず野生イネ全体を把握したい方には、後者の本がお手頃でしょう。

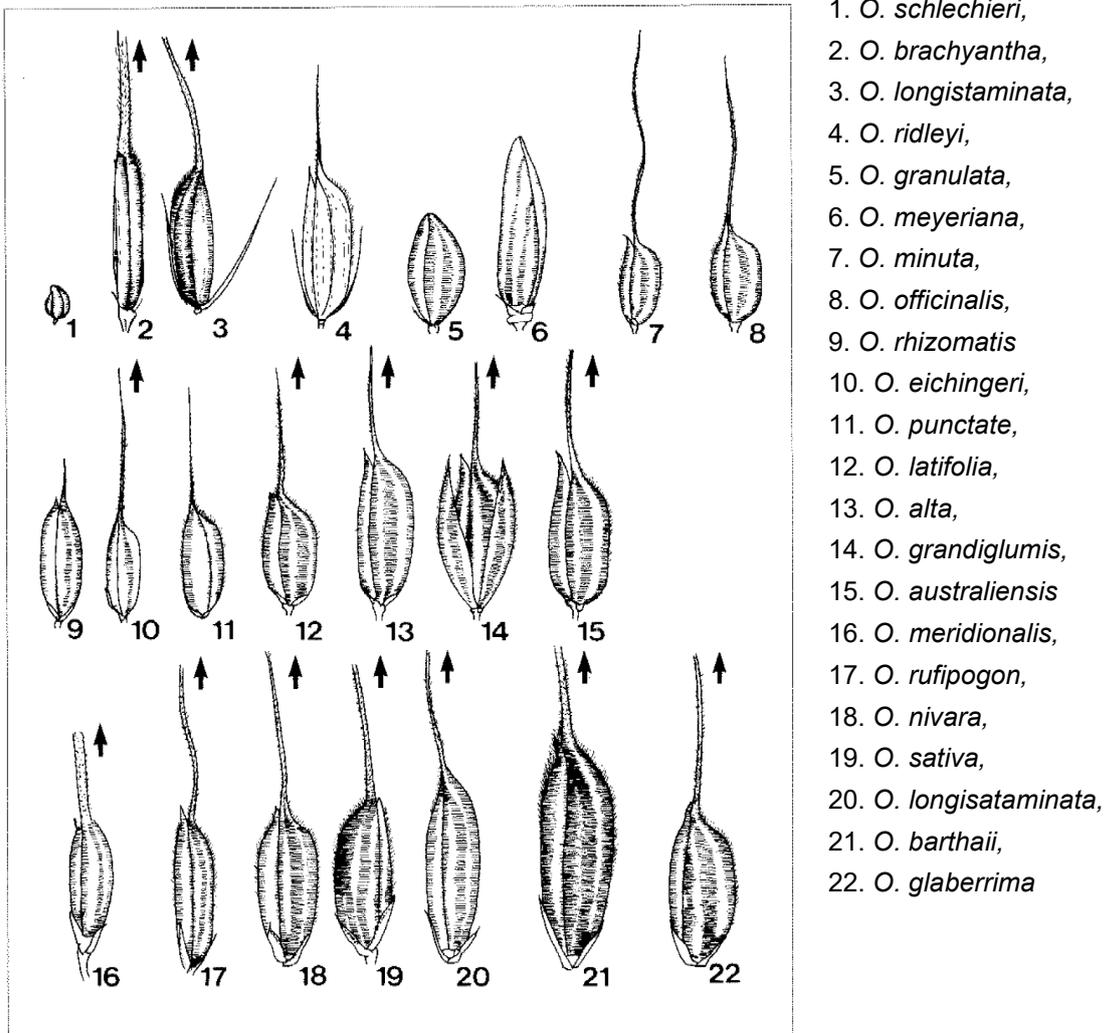


図 16-1 イネ属の種の小穂の形態

(出典) The Wild Relatives of Rice: A genetic resources handbook (1994) IRRI
Oryza 属 22 種の小穂 (しょうすい) の形態図を Vaughan (1994) から引用

次回から、各論に入りますが、最初に *Oryza sativa* complex の種について説明します。

発行:(公社)国際農林業協働協会(JAICAF)
 〒107-0052 東京都港区赤坂 8 丁目 10-39 赤坂 KSA ビル 3 階